

どうして借金するの？

しさいはっこう りゆう しさいざんだか
市債発行の理由と市債残高

市債(借金)は、道路や学校、公園を造ったり、大きな施設を建てるために使っています。借金をしないで施設を建設すると、施設を造った年の負担額がとても大きくなって、他のサービスに影響が出てしまいます。建物は長く使うものなので施設を使う次の世代の市民にも公平に負担してもらうため、借金をして、将来にわたって負担を分割(おおむね30年間で返済)しています。

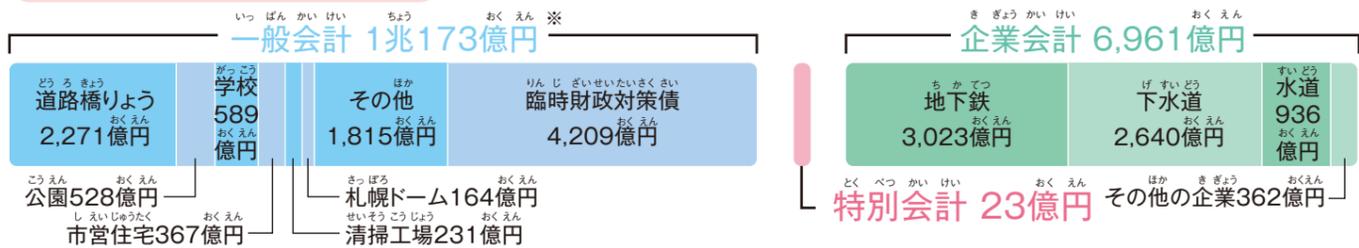


札幌ドーム(事業費537億円) 札幌コンサートホール(Kitara)(事業費187億円)

今までいくら借りて、何に使ってきたの？

借金の残高は、平成27年度末に、一般会計で1兆173億円、全会計で1兆7,157億円になる見込みです。その使い道は、道路や公園、学校、地下鉄、上下水道といった社会の基礎となる施設が中心です。他にも、札幌ドームや札幌コンサートホール(Kitara)、札幌駅前通地下歩行空間などの大きな施設もお金を借りて整備しています。近年は臨時財政対策債の残高が増えています。

平成27年度末市債残高見込み



※各項目ごとに四捨五入しているため、総計は一致しません。

合計 1兆7,157億円 市民1人あたり市債残高:88万1千円

借金はちゃんと返しているの？

借りたお金は毎年計画的に返済しています。また道路や上下水道の施設を修理しながら長く使うことにより、新たに施設を造るための借入れをできるだけ少なくして借金の残高を減らし、将来の返済の負担が大きくなりすぎないように努めています。

市債残高(全会計)



※市債残高について、将来の返済に備えて積み立ててきたお金は、既に返済しているものとみなし、残高から差し引いています。
※平成26年度までは決算額、平成27年度は現計予算額です。

臨時財政対策債って何？

施設建設のための借金とは異なり、本来、国が現金で交付すべき地方交付税の一部について、市が代わりに一時的に借金をしているものです。返済のためのお金は将来の地方交付税に加算されて交付されます。

市債の返済額と借入額(全会計)



札幌市

平成27年度予算版

さっぽろのおサイフ

札幌市の財政をわかりやすく解説します

おサイフくん



おサイフのしくみ

そもそも予算って何？

予算とは札幌市の1年間の収入(歳入)と支出(歳出)の計画のこと。予算を見れば、この1年間、どれくらいの収入が見込めて、何にいくら使うかがわかるんだ。



一般会計予算の9,010億円は
小学校450校分の建設費に相当する額です。
(小学校建設費 約20億円)
※平成27年4月時点の小学校数:204校

それでは、平成27年度予算を見てみましょう。

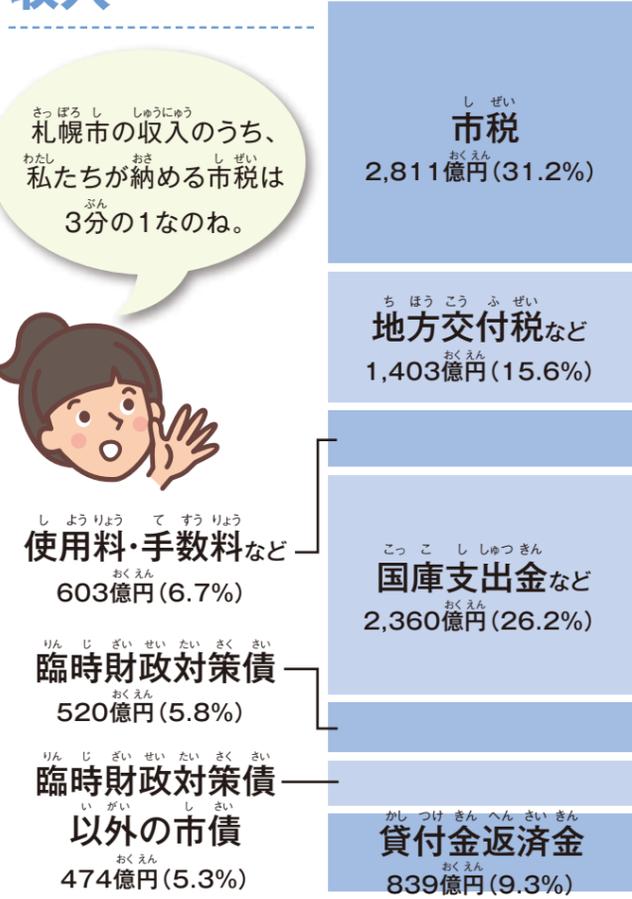
おサイフ(会計)の種類は3種類あり、札幌市には合計15のおサイフ(会計)があります。

- 一般会計** 平成27年度予算 9,010億円(平成26年度予算 8,848億円)
福祉や教育、道路整備など、行政の基本的な事業の会計
- 特別会計** 平成27年度予算 3,917億円(平成26年度予算 3,607億円) ※公債会計を除く
国民健康保険や介護保険のように保険料を徴収している事業など、一般会計と区別する必要がある事業の会計
- 企業会計** 平成27年度予算 2,807億円(平成26年度予算 2,908億円)
地下鉄や水道など、民間企業のように利用料金などの収益で運営している会計

札幌市の平成27年度の予算をみてみよう (一般会計)

札幌市の収入と支出

収入

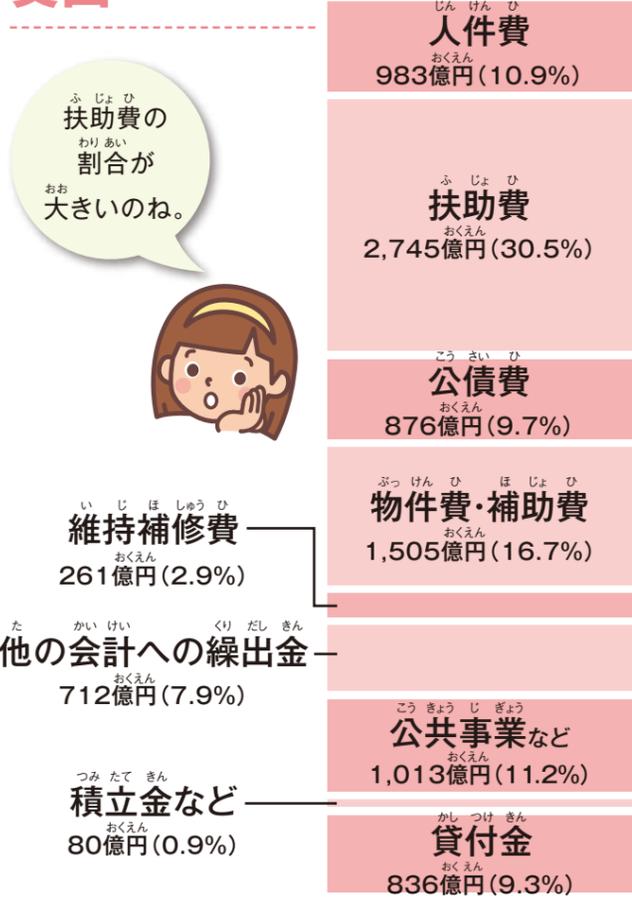


札幌市の収入のうち、
私たちが納める市税は
3分の1なのね。



27年度 **9,010億円**

支出



扶助費の
割合が
大きいのね。



27年度 **9,010億円**

支出の内訳

- 子ども・子育て支援費 424億円** 市民1人あたり…2万2千円
 - 〇保育所、幼稚園、認定こども園、地域型保育などの運営、整備
 - 〇一時預かり保育
 - 〇子育てサロン
- ごみ処理費 234億円** 市民1人あたり…1万2千円
 - 〇ごみの収集、運搬
 - 〇清掃工場の管理・運営
- 学校整備費 160億円** 市民1人あたり…8千円
 - 〇校舎の増改築など
- 公園関係費 101億円** 市民1人あたり…5千円
 - 〇公園の造成、再整備、維持・管理

- 具体的にどんなことに使われているのかな?**
- 除雪費 195億円** 市民1人あたり…1万円
 - 〇除排雪作業など
- 高齢福祉費 110億円** 市民1人あたり…6千円
 - 〇敬老優待乗車証(高齢者への交通費助成)
 - 〇老人福祉施設の運営・整備
- 観光関係費 17億円** 市民1人あたり…1千円
 - 〇雪まつり関連事業
 - 〇MICE関連事業(国際会議の招致など)

※市民1人当たりの金額は、平成27年7月1日現在の推計人口(1,947,748人)を基に算出しています。

札幌市の予算を家計に例えると…

札幌市の1年間の収入と支出を家計簿に当てはめてみよう!
平成27年度一般会計予算9,010億円を年収480万円(1か月あたり40万円)の家計に例えてみたよ。



収入

	27年度
給料	18万7千円 (46.8%)
うち基本給(市税)	12万5千円
うち諸手当(地方交付税など)	6万2千円
パート収入(使用料・手数料など)	2万3千円 (5.7%)
親からの仕送り(国庫支出金など)	10万5千円 (26.2%)
貯金の取り崩し(繰入金)	4千円 (1.0%)
借金(市債)	4万4千円 (11.0%)
うち住宅ローン(公共事業のための市債)	2万1千円
うちカードローン(臨時財政対策債)	2万3千円
その他(中小企業などへの貸付金にかかる返済金)	3万7千円 (9.3%)

貯金残高 年収480万円に対し **37万6千円** (26年度は31万4千円)
借金残高 年収480万円に対し **542万円** (26年度は523万9千円)
合計 40万円 (100%)
※26年度は金額は、縮尺を27年度予算額に合わせています。

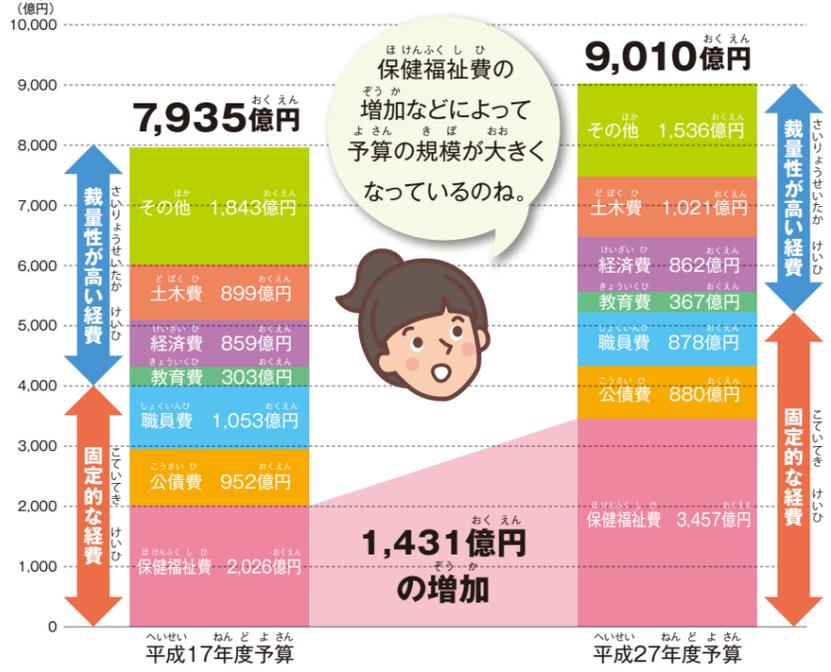
支出

	27年度
食費(人件費 職員の給料)	4万4千円 (10.9%)
家族の医療費(扶助費 生活困窮者や障がい者に対する支援など)	12万2千円 (30.5%)
借金の返済(公債費 市債の返済など)	3万9千円 (9.7%)
光熱費などの雑費(物件費・補助金など 公共施設の管理経費など)	6万7千円 (16.7%)
車や家具の修理代(維持補修費 道路除雪や建物の修理など)	1万1千円 (2.9%)
子どもたちへの仕送り(他の会計への繰出金)	3万2千円 (7.9%)
家の増改築費(公共事業など 道路や学校の建設など)	4万5千円 (11.2%)
貯金(積立金など 将来のために残しておくお金など)	3千円 (0.9%)
その他(中小企業へ貸すお金など)	3万7千円 (9.3%)

貯金残高 年収480万円に対し **37万6千円** (26年度は31万4千円)
借金残高 年収480万円に対し **542万円** (26年度は523万9千円)
合計 40万円 (100%)
※26年度は金額は、縮尺を27年度予算額に合わせています。

10年前の予算と比較してみよう! [財政の変化と状況]

10年前の予算と比べると、固定的な経費が増加していて、自由に使えるお金が少なくなっているんだね。



10年前の決算と比較すると…

- 保健福祉費は ▶ 1,431億円増**
障がい福祉サービス費や、児童福祉費、生活保護費等の増加により、保健福祉費が増加しています。
- 職員費は ▶▶▶ 175億円減**
職員給与や退職手当の減により、職員費が減少しています。
- 固定的な経費**
平成17年度予算 **4,031億円** → 平成27年度予算 **5,215億円**
- 裁量性が高い経費**
平成17年度予算 **3,904億円** → 平成27年度予算 **3,795億円**

10年間で固定的な経費が増え、財政構造が硬直化してきています。